

届け 世界の果てまでも

令和3年 3月25日

No. 74

【今年度最終号】

文責 校長 飯久保一男

前号No.73【祝 卒業 「君らしくあれ」】は6年生にのみ配付しました。ホームページに掲載してあります。

次への準備

春休みの子供たちは、学年が終わった解放感や次の学年へ向けての不安などから落ち着かない期間です。加えて、今年はコロナ禍での春休みになります。「自分の安全や健康は自分で守る」春休みとなるよう、親子での話し合いやご指導をお願いするとともに、4月からの次の学年へ向けての準備をお願いします。

修了式での校長の話の概要です。

<前半は3学期の各学年や児童会のがんばりなどを称える話をしました。割愛します。>

今、修了証書を代表の人に渡しました。このあと担任の先生から、全員に渡されます。これは、今の学年の学習や活動をよくがんばって修了したことを表しています。「あゆみ」を見て、課題になっているところ、心配なところは、この春休みに取り組んでおいてください。



さて、今回も怪獣を2つ紹介します。1つ目は出会ってほしくない怪獣「宙ぶらりん」です。1年生は、いつから2年生ですか。いつまで黄色い帽子をかぶるのでしょうか…。黄色い帽子をかぶらないということは、車を運転する人に、この子はもう、注意してくれなくても自分で注意できる小学生ですと言っていることになります。4月には新しい1年生が入学してきますよ。お兄さん・お姉さんになる心の準備はできていますか。

2年生以上の方は経験済みですが、春休みの時期は今の学年なのか次の学年なのか、中途半端な「宙ぶらりん」の時期です。明日は離任する先生とのお別れの式があります。担任の先生が離任したら、困ったことや相談したいことは誰に連絡をすればいいでしょうか。次の担任の先生が決まるまでは、今の担任の先生がまだ担任です。連絡や相談は今の担任の先生にしてください。また、学校には、土曜・日曜以外は必ず先生がいますので、学校に連絡してくれてもかまいません。



「宙ぶらりん」のふわふわした生活をしていると事件や事故に遭うことにつながります。これまでと同じように、安全で健康的に落ち着いて生活をしてください。

2つ目の怪獣は、出会ってほしい怪獣です。3学期のはじめにも紹介した「モクヒョウ」です。次の学年に向けての目標はもう決めてありますか。まだという人は、ぜひ目標をつくってください。そしてその目標に向かって、4月からではなく、今から取り組み始められるものは始めてください。それ以外にも、春休み中にやり遂げたいことの目標もつくり、達成するために努力してください。自分で目標をつくってそれに向かって努力する人

を私は「カッコイイ」と思っています。

「自分の安全や健康を自分で守る」ために、コロナウイルスへの対策もこれまで通り万全にしてください。そして、4月から1つ上の学年でがんばれるように、充実した春休みを過ごしてください。

やさしいウソ

先日、娘たちと電車に乗っていた時のことです。

お腹の大きい妊婦さんが、乗車してきました。

長女（10歳）が立ち上がり、席を譲ろうとした瞬間、

サッと手を前に出し、横に座っていた部活の荷物をたくさん持った男子高校生が

「こちらどうぞ」

と妊婦さんに声をかけたのです。



妊婦さんはニッコリ笑って

「ありがとう。うれしいけど、あなたも荷物がいっぱいだから、座っていてね。ありがとうね。」

とおっしゃいました。男子高校生は

「大丈夫なんです。次で降りますから。」

と笑いながら答え、妊婦さんは

「本当にありがとう。」

とニコニコと座られました。

隣に座っている私の娘と私にもお礼を言ってくださり、その場は本当に温かい空気に包まれました。

しかしこの話、まだ続きがあります。

その男子高校生は次の駅で降りたのですが、なんと小走りで、同じ電車の別の車両に乗ったのです。

長女と次女がそれを見ていて、教えてくれました。

近くにいた人たちは、男子高校生がついた「やさしいウソ」にホッコリニッコリ、

妊婦さんは、涙を浮かべていました。

とても素敵でした。

私の娘たちにとっても、思い出に残る素晴らしい一日となりました。

少年よ、ありがとう！



「大阪メトロ情報サイト」より



1年間、本通信にお付き合いいただきありがとうございました。
言いたい放題のものや、気に入らないものがあったことと思います。
こんなことできるわけないじゃんというものもあったことと思っています。
でも、私にとっては、この紙面をつくっている時間はとても楽しい時間でした。